

神奈川大学 国際常民文化研究機構年報 第4号

目次

刊行によせて	佐野 賢治	3
--------	-------	---

第1部 事業編

1. 2012年度の事業報告	8
活動の概要	8
1) 所蔵資料の情報共有化 業務報告	10
2) プロジェクト型共同研究の推進 業務報告	20
3) 事業運営の総合的推進 業務報告	21
2. 活動日誌	23
3. 事業の年間活動状況	30
4. 資料編	
業務計画書	34
成果報告書	38

第2部 論文編

◆論文

大陸で育まれた北方船技術の伝播	赤羽 正春	55
— 技術的系譜論 —		
戦前における以西底曳網漁業の発達と経営	片岡千賀之	67
「韓国併合」前後に帝国日本と		
植民地朝鮮で実施された民間伝承調査	金 広植	99
近代における台湾漁業の展開と榎谷政鶴の漁業権論	小岩 信竹	123
昭和20年代における水産物輸出に関する考察	中居 裕	143
— スルメを事例として —		

◆研究ノート

オーストロネシア世界のカーヌーに見る	後藤 明	153
技術の傾向 (tendance) と保守性について		
陶甑と湯通し	角南聡一郎	163
寛政前期平戸藩領域における捕鯨業の一様相	末田 智樹	186
— 益富大嶋組の運上史料から探る —		

※論文編 執筆者一覧	187
------------	-----

第3部 プロジェクト研究活動報告編

1-1	漁場利用の比較研究	(研究代表者 田和 正孝)……………	190
1-2	日本列島周辺海域における水産史に関する総合的研究	(研究代表者 伊藤 康宏)……………	196
1-3	環太平洋海域における伝統的造船技術の比較研究	(研究代表者 後藤 明)……………	207
2-1	民具の名称に関する基礎的研究	(研究代表者 神野 善治)……………	218
2-2	東アジアの民具・物質文化からみた比較文化史	(研究代表者 角南聡一郎)……………	229
3-1	アジア祭祀芸能の比較研究	(研究代表者 野村 伸一)……………	237
4-1	アチックフィルム・写真にみるモノ・身体・表象	(研究代表者 高城 玲)……………	249
5-1	第二次大戦中および占領期の民族学・文化人類学	(研究代表者 泉水 英計)……………	264

関係者一覧

1.	所蔵資料の情報共有化	……………	276
2.	プロジェクト型共同研究の推進	……………	276
3.	事業運営の総合的推進	……………	279

編集後記